



2026年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年2月12日

上場会社名 大英産業株式会社 上場取引所 福
コード番号 2974 URL <http://www.daieisangyo.co.jp/>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）一ノ瀬 謙二
問合せ先責任者 （役職名）取締役 経営企画室室長 （氏名）岡本 達暁 TEL 093-613-5500
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年9月期第1四半期の連結業績（2025年10月1日～2025年12月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年9月期第1四半期	5,418	25.9	△365	—	△483	—	△404	—
2025年9月期第1四半期	4,305	△38.9	△447	—	△550	—	△378	—

（注）包括利益 2026年9月期第1四半期 △402百万円（－％） 2025年9月期第1四半期 △377百万円（－％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年9月期第1四半期	△121.99	—
2025年9月期第1四半期	△114.26	—

（注）2025年9月期第1四半期及び2026年9月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失のため記載しておりません。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年9月期第1四半期	45,212	8,380	18.5
2025年9月期	47,264	8,822	18.7

（参考）自己資本 2026年9月期第1四半期 8,380百万円 2025年9月期 8,822百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年9月期	—	12.00	—	12.00	24.00
2026年9月期	—				
2026年9月期（予想）		12.00	—	12.00	24.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年9月期の連結業績予想（2025年10月1日～2026年9月30日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期（累計）	13,867	△2.1	△342	—	△591	—	△414	—	△124.95
通期	37,641	△3.7	1,279	△2.0	754	△16.3	466	△27.1	140.61

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

新規 ー社 (社名) ー

除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年9月期1Q	3,316,500株	2025年9月期	3,316,500株
② 期末自己株式数	2026年9月期1Q	ー株	2025年9月期	ー株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年9月期1Q	3,316,500株	2025年9月期1Q	3,312,733株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10
(重要な後発事象の注記)	10
3. 補足情報	11
販売及び契約の状況	11

1. 経営成績等の概況

（1）当四半期の経営成績の概況

文中の将来に関する事項は、当第1四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

当社グループの事業エリアである九州・山口の住宅・不動産市場は、建築コストの高止まりや住宅ローン金利の上昇等を背景に、需要・価格動向の二極化が進んでおります。都市部や交通利便性の高いエリアにおける新築物件・高価格帯物件への需要が底堅い一方、地方や郊外、築年数の経過した中古物件に対する需要は伸び悩む状況にあります。

このような事業環境のもと、当第1四半期連結累計期間は、分譲マンションの引渡し戸数の増加等により、売上高および売上総利益が前年同期比で増加いたしました。一方、販売促進施策の影響等に加え、商品別の売上構成の変化もあり、売上総利益率は前年同期比で低下いたしました。しかしながら、売上総利益の増加が販売費及び一般管理費の増加を上回ったことから、営業損失は前年同期比で縮小いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における経営成績は、売上高5,418百万円（前年同期比25.9%増）、営業損失365百万円（前年同期は447百万円の損失）、経常損失483百万円（前年同期は550百万円の損失）、親会社株主に帰属する四半期純損失は404百万円（前年同期は378百万円の損失）となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

（マンション事業）

マンション事業におきましては、当第1四半期連結累計期間における分譲マンションの引渡し戸数は50戸となりました。前連結会計年度に竣工しておりました「サンパーク博多那珂グラッセ（福岡県福岡市、総戸数55戸）」「ザ・サンパーク小倉駅タワーレジデンス（福岡県北九州市、総戸数150戸）」が完売したほか、当第1四半期連結累計期間には「サンパーク天保山グラッセ（鹿児島県鹿児島市、総戸数36戸）」が竣工いたしました。

なお、当連結会計年度に売上計上を予定している550戸のうち、引渡し済戸数も含め約55%の契約が完了しております。

この結果、売上高は1,966百万円（前年同期比153.7%増）、セグメント損失は149百万円（前年同期は237百万円の損失）となりました。

（住宅事業）

住宅事業におきましては、分譲住宅76戸、土地分譲24区画、中古住宅の買取再販16戸、投資用の戸建賃貸住宅4戸の引渡しが完了いたしました。

分譲住宅の販売は堅調に推移したものの、中古住宅の買取再販や事業用の土地分譲等の売上件数が減少したことにより、売上高は前年同期を下回りました。一方、分譲住宅及び中古住宅の買取再販における厳選した仕入れや商品力の強化等により、売上総利益率が改善したことにより、売上総利益は前年同期を上回りました。

この結果、売上高は3,412百万円（前年同期比2.7%減）、セグメント利益は69百万円（同5.8%増）となりました。

（その他事業）

その他事業におきましては、水道供給事業と不動産賃貸事業を行った結果、売上高は39百万円（前年同期比63.2%増）、セグメント利益は5百万円（同39.2%減）となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は45,212百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,051百万円減少いたしました。これは、前連結会計年度末に比べ、現金及び預金が4,891百万円減少し5,041百万円に、販売用不動産が292百万円増加し8,984百万円に、仕掛販売用不動産が2,720百万円増加し25,720百万円に、建物及び構築物が44百万円減少し1,817百万円に、土地が0百万円増加し1,819百万円になったことなどによるものです。

（負債）

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は36,831百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,609百万円減少いたしました。これは、前連結会計年度末に比べ、支払手形及び買掛金が2,830百万円減少し1,002百万円に、短期借入金が691百万円増加し14,058百万円に、1年内返済予定の長期借入金が161百万円減少し7,195百万円に、長期借入金が2,840百万円増加し12,214百万円になったことなどによるものです。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は8,380百万円となり、前連結会計年度末に比べ442百万円減少いたしました。これは、前連結会計年度末に比べ、親会社株主に帰属する四半期純損失で404百万円を計上及び配当により39百万円減少し、利益剰余金が総額で444百万円の減少が主な変動要因であります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年11月13日公表の「2026年9月期の連結業績予想」に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,933,341	5,041,924
売掛金	82,027	76,671
契約資産	9,602	13,991
販売用不動産	8,691,881	8,984,450
仕掛販売用不動産	22,999,608	25,720,492
未成工事支出金	7,822	91,747
原材料及び貯蔵品	4,366	4,650
その他	1,317,472	915,552
流動資産合計	43,046,122	40,849,480
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,862,630	1,817,774
土地	1,819,901	1,819,901
その他（純額）	97,423	169,665
有形固定資産合計	3,779,956	3,807,342
無形固定資産		
その他	24,086	20,819
無形固定資産合計	24,086	20,819
投資その他の資産		
繰延税金資産	204,570	336,713
その他	209,387	197,774
投資その他の資産合計	413,957	534,488
固定資産合計	4,218,000	4,362,649
資産合計	47,264,123	45,212,130
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,832,385	1,002,324
短期借入金	13,366,160	14,058,028
1年内返済予定の長期借入金	7,356,602	7,195,351
未払法人税等	248,947	59,691
賞与引当金	152,431	77,197
株主優待引当金	3,742	—
資産除去債務	41,361	23,581
その他	3,539,211	1,670,706
流動負債合計	28,540,841	24,086,880
固定負債		
長期借入金	9,373,700	12,214,588
役員退職慰労引当金	170,390	—
完成工事補償引当金	107,317	106,645
退職給付に係る負債	63,570	66,742
資産除去債務	99,185	99,255
その他	86,626	257,874
固定負債合計	9,900,790	12,745,106
負債合計	38,441,632	36,831,986

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2025年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	337,436	337,436
資本剰余金	239,436	239,436
利益剰余金	8,239,994	7,795,625
株主資本合計	8,816,867	8,372,499
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,623	7,643
その他の包括利益累計額合計	5,623	7,643
純資産合計	8,822,491	8,380,143
負債純資産合計	47,264,123	45,212,130

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2025年12月31日)
売上高	4,305,323	5,418,308
売上原価	3,511,892	4,465,721
売上総利益	793,431	952,587
販売費及び一般管理費	1,240,547	1,318,075
営業損失(△)	△447,115	△365,488
営業外収益		
受取利息	81	151
受取配当金	174	256
受取手数料	7,416	15,507
その他	8,996	18,450
営業外収益合計	16,670	34,364
営業外費用		
支払利息	107,090	131,512
その他	13,202	20,939
営業外費用合計	120,292	152,452
経常損失(△)	△550,737	△483,575
特別利益		
固定資産売却益	—	4,134
特別利益合計	—	4,134
特別損失		
固定資産除却損	—	0
特別損失合計	—	0
税金等調整前四半期純損失(△)	△550,737	△479,441
法人税、住民税及び事業税	1,311	58,839
法人税等調整額	△173,548	△133,710
法人税等合計	△172,237	△74,871
四半期純損失(△)	△378,500	△404,570
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△378,500	△404,570

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2025年12月31日)
四半期純損失(△)	△378,500	△404,570
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,374	2,020
その他の包括利益合計	1,374	2,020
四半期包括利益	△377,125	△402,549
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△377,125	△402,549
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計
	マンション事業	住宅事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	774,952	3,505,972	4,280,925	8,912	4,289,837
その他の収益(注) 2	—	—	—	15,486	15,486
外部顧客への売上高	774,952	3,505,972	4,280,925	24,398	4,305,323
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	774,952	3,505,972	4,280,925	24,398	4,305,323
セグメント利益又は損失(△)	△237,825	65,873	△171,951	9,665	△162,286

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、水道供給事業等を含んでおります。

2. その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号)に基づく賃貸料収入であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	△171,951
「その他」の区分の利益	9,665
セグメント間取引消去	—
全社費用(注)	△284,829
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△447,115

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 2025年10月1日 至 2025年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計
	マンション事業	住宅事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	1,966,220	3,412,260	5,378,480	39,827	5,418,308
その他の収益(注) 2	—	29,798	29,798	—	29,798
外部顧客への売上高	1,966,220	3,412,260	5,378,480	39,827	5,418,308
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	29,798	29,798	—	29,798
計	1,966,220	3,442,058	5,408,278	39,827	5,448,106
セグメント利益又は損失(△)	△149,417	69,700	△79,717	5,876	△73,841

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、水道供給事業等を含んでおります。

2. その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号)に基づく賃貸料収入であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	△79,717
「その他」の区分の利益	5,876
セグメント間取引消去	29,798
全社費用(注)	△284,239
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△365,488

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	59,118千円	62,054千円

(重要な後発事象の注記)

(譲渡制限付株式報酬制度としての新株式の発行)

当社は、2025年12月23日開催の取締役会において、以下の通り、譲渡制限付株式報酬制度に基づき新株式発行を行うことについて決議し、2026年1月23日に払込手続が完了いたしました。

1. 発行の概要

(1) 払込期日	2026年1月23日
(2) 発行する株式の種類及び数	当社普通株式 6,900株
(3) 発行価額	1株につき金912円
(4) 発行総額	金6,292,800円
(5) 株式の割当の対象者及びその人数並びに割り当てる株式の数	当社取締役4名 6,900株

2. 発行の目的及び理由

当社は、2025年11月13日開催の取締役会において、当社の取締役（社外取締役を除く。以下同じ。）に対して、当社の企業価値の持続的な向上を図るインセンティブを与えるとともに、株主の皆様との一層の価値共有を進めることを目的として、譲渡制限付株式報酬制度（以下「本制度」といいます。）を導入することを決議いたしました。また、2025年12月23日開催の第57期定時株主総会において、本制度に基づく譲渡制限付株式の付与に係る現物出資財産として、既存の金銭報酬枠とは別枠で、当社の取締役に対して年額25百万円以内（ただし、使用人兼務取締役の使用人分給与は含みません。）を支給すること、本制度により発行又は処分される当社普通株式の総数は年3万株以内とすること及び譲渡制限期間を譲渡制限付株式の割当てを受けた日から当該取締役が当社の取締役の地位を退任する日までの期間とすること等につき、承認可決されております。

3. 補足情報

販売及び契約の状況

当第1四半期連結累計期間の契約実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2025年12月31日)	
	件数	金額（千円）
マンション事業	130	5,176,812
住宅事業	114	3,422,967
合計	244	8,599,780

当第1四半期連結累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2025年12月31日)	
	件数	金額（千円）
マンション事業	50	1,966,220
住宅事業	120	3,412,260
その他	—	39,827
合計	170	5,418,308